
統計メールニュース No.930 (2017.4.26)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

【本日の公表データ】

■平成 27 年国勢調査 就業状態等基本集計結果

就業状態等基本集計は、全ての調査票を用いて人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業大分類別構成に関する結果について集計したものです。

- 労働力率は平成 22 年に引き続き、男性で低下、女性で上昇
- 男性は「正規の職員・従業員」、女性は「パート・アルバイト・その他」が最も高い
- 「医療、福祉」に従事する者の割合は平成 22 年に引き続き上昇
- 夫婦ともに「就業者」の世帯は 1308 万 450 世帯。夫婦のいる一般世帯の 47.6%
- 外国人就業者は男女ともに「製造業」に従事する者の割合が最も高い

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/index.htm>

□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

—あなたの回答で見えてくる、より良い暮らし。— (広報動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=NBu76SSnc4I>

配信先の変更・配信中止など

<http://www.stat.go.jp/info/mail/index.htm>

ご意見、ご感想、配信に関するお問合せなど

stat_m-news@soumu.go.jp

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<http://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.htm>

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp